



- ①花の1区を走る根本妃奈選手。
- ②みんなの思いを込め、たすきをつなぎました。
- ③静岡県から駆けつけたJFAアカデミーの西川智史選手。
- ④大会終了後に選手、関係者の方々の記念撮影。
- ⑤4区堀江政司選手から5区石川朝貴選手へのたすきリレー。
- ⑥14区を走った矢内捷一選手。
- ⑦陸上競技場をさっそうと飛び出す5区石川朝貴選手。
- ⑧ラストスタートをみせる13区中島徹選手。



氏名	年齢	所属	氏名	年齢	所属
根本 妃奈	13	広野中学校	芳賀 桃佳	14	玉川中
半澤 悠司	18	磐城桜ヶ丘高校	浅岡 大貴	17	富岡高校
根本 脩	15	広野中学校	渡辺ありさ	21	MCS(株)
堀江 政司	28	JALグランドサービス	阿部 知弘	19	茨城大学
石川 朝貴	17	富岡高校	中島 徹	29	双葉地方広域消防本部
西川 智史	17	富岡高校	矢内 捷一	17	福島高専
矢内 広毅	15	平三中	舞木 香純	15	湯本三中
半澤 黎斗	12	平一中	根本 正人	21	東海大学



ふくしま駅伝開催

— 選手の方走、タスキつなぐ —

出場者の声



6区 JFAアカデミー福島 西川智史選手(左)
2年前も福島駅伝に参加したが不甲斐ない結果だったので、広野町に貢献したかった。広野の方に感謝の気持ちをもって走った。

5区 JFAアカデミー福島 石川朝貴選手(右)
中学3年間お世話になった広野町に感謝の気持ちを伝えたくて走った。

10区 JFAアカデミー福島 浅岡大貴選手(右から2人目)
広野町の代表であるという誇りをもって走ることができた。



15区 舞木香純選手
初めての駅伝大会でしたが、広野町の代表として走れてよかった。



阿部知弘選手(左)
今までどおりに走りたかったが、練習不足がでてしまった。来年はチャンスがあれば走りたい。

半澤悠司選手(右)
高校最後の福島駅伝を楽しく走れた。大学でも陸上をやる予定なので、来年も走りたい。

9区 芳賀桃佳選手
中学校最後の福島駅伝を一生懸命走ることができた。

第24回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は、11月18日(日)に開催されました。白河市総合運動公園陸上競技場から福島県庁前までの16区間96.5kmを「うつくしま復興」とともに！をスローガンにタスキをつなぎました。広野町チームは、昨年に引き続き厳しい練習環境のなかでの参加でしたが、選手、スタッフ全員が一丸となってがんばりました。結果は、総合46位・町の

96.5キロ縦断 思いをつなぐ

ふくしま駅伝 町の部 26位

部26位となりました。選手、スタッフのみならず、大変お疲れ様でした。

順位	選手名	所属	順位	選手名	所属
1	26
2	27
3	28
4	29
5	30
6	31
7	32
8	33
9	34
10	35
11	36
12	37
13	38
14	39
15	40
16	41
17	42
18	43
19	44
20	45
21	46
22	47
23	48
24	49
25	50

▲ふくしま駅伝順位変動表